

口腔保健学分野

A 欧文

A-a

1. Fukuda H, Saito T, Tsunomachi M, Doutsu T: Wheelchair-accessible dental offices in Nagasaki, Japan. *Community Dent Health* 27(3): 187-90, 2010 (IF: 0.969)
2. Kawashita Y, Saito T: Nonsyndromic multiple mandibular supernumerary premolars: a case report. *J Dent Child*: 77(2): 99-101, 2010

A-b

1. Furugen R, Hayashida H, Kitamura M, Saito T: Relationship between adipokines and periodontitis. *Jpn Dent Sci Rev* 46(2): 159-164, 2010

B 邦文

B-a

1. 田浦勝彦, 相田 潤, 安藤雄一, 晴佐久 悟, 田口千恵子, 木本一成, 葭原明弘, 筒井昭仁, 眞木吉信, 荒川浩久, 飯島洋一, 磯崎篤則, 小林清吾, 小関健由: フッ化物洗口の都道府県別にみた普及の推移 ~ 国の政策が果たした役割の検討 ~, *口腔衛生学会雑誌* 60(5):556-561, 2010
2. 横田紀美子, 椎名由美, 原田美知子, 若林洋子, 稲川三枝子, 大島みゆき, 鳥海佐和子, 廣瀬久美子, 山岸良匡, 池原賢代, 尾崎亜希子, 藤田かおり, 湊孝治, 佐竹幸栄, 福田英輝, 磯博康: 地域における幼児う蝕予防対策の展開とその評価 20年間の観察研究, *日本公衆衛生雑誌* 57(8):624-632, 2010

B-b

1. 飯島洋一: 研究方法とデータ解釈について. *口腔衛生学会雑誌* 60(1):83, 2010
2. 飯島洋一: ICDAS が拓く新しいう蝕治療マネージメント 歯質保存療法を主役にした治療可能なう蝕病変の判定; ICDAS 基準の初期う蝕の特徴とその管理. *日本ヘルスケア研究会誌* 11(1):30-35, 2010
3. 齋藤俊行, 林田秀明, 古堅麗子: 肥満が関連する疾患 1, 肥満. *月刊糖尿病* 2(13):61-69, 2010
4. 齋藤俊行: 口腔疾患と生活習慣病の関係. *Prog. Med.* 30:2783-2788, 2010

B-c

1. 齋藤俊行: プラークコントロール. (米満正美ほか(編): 新予防歯科学 第4版, 医歯薬出版, 東京, pp.47-59 所収) 2010 (分担執筆)
2. 飯島洋一: フッ化物についてよく知ろう う蝕予防の知識と実践. (デンタルダイヤモンド社, 東京) 2010
3. 飯島洋一: フッ化物応用の科学. (日本口腔衛生学会フッ化物応用委員会(編), 口腔保健協会, 東京, pp.16-30, pp.137-138 所収) 2010 (分担執筆)
4. 飯島洋一: 緑茶フッ化物イオンの効果と期待. (フジメディカル出版(編): *Functional Food* 4(2), フジメディカル出版, 大阪, pp.124-128 所収) 2010 (分担執筆)

B-d

1. 福田英輝: 佐世保市内の幼稚園・保育所を対象とした「お口の外傷に関するアンケート」報告書. 2007年度~2009年度 科学研究費補助金 研究報告書, 2010
2. 福田英輝: 佐世保市内の幼稚園・保育所に働く職員を対象とした「外傷予防に関する研修会」報告書. 2007年度~2009年度 科学研究費補助金 研究報告書, 2010
3. 飯島洋一: POs-Ca 含有ガム長期摂取による安全性および有効性の検討に関する報告書
4. 飯島洋一: 特定保健用食品, 脱灰抑制 再石灰化促進に関する評価基準の統一に向けて, 2009 JADR 企画シンポジウム プロシーディングス「特定保健用食品と口腔保健」, pp.34-41, 2010

学会発表数

A - a	A - b		B - a	B - b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	1	4	2	5	9

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
齋藤俊行・教授	理事	日本口腔衛生学会
齋藤俊行・教授	評議員	日本口腔衛生学会
齋藤俊行・教授	常任幹事	日本口腔衛生学会九州地方会
齋藤俊行・教授	編集委員	口腔衛生学会雑誌
齋藤俊行・教授	編集委員	Journal of Dental Research
齋藤俊行・教授	編集委員	Oral Diseases
齋藤俊行・教授	編集委員	The Open Diabetes Journal
飯島洋一・ 准教授	査読員	日本口腔衛生学会
飯島洋一・ 准教授	理事	日本齶蝕学研究会
飯島洋一・ 准教授	学術専門委員	日本健康・栄養食品協会
林田秀明・講師	査読員	日本口腔衛生学会
福田英輝・講師	査読員	日本口腔衛生学会
福田英輝・講師	査読員	日本公衆衛生学
北村雅保・助教	評議員	日本口腔衛生学会

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
齋藤俊行・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 地域住民における歯周病と代謝異常,アディポカイン,動脈硬化,遺伝子多型との関連
齋藤俊行・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 島嶼地域住民における口腔と全身健康状態の相互関連性に関するコホート研究
齋藤俊行・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 3次元培養システムを用いた歯周病とメタボリックシンドローム関連メカニズムの解明
飯島洋一 ・准教授	江崎グリコ株式会社	代表	リン酸化オリゴ糖カルシウム(POs-Ca)の安全および有効性の検証
林田秀明・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 歯周病と血管内皮機能障害の相互作用におけるRhoキナーゼの役割と阻害剤の効果
福田英輝・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 乳幼児期における口腔領域の外傷予防を目的とした地域疫学研究
福田英輝・講師	佐世保市	代表	佐世保市保健所委託事業に基づく歯科保健施策の立案と評価に関する研究
福田英輝・講師	佐世保市	代表	むし歯等歯周疾患歯科検診及びその評価と佐世保市の歯周疾患予防に関する研究

福田英輝・講師	長崎県歯科医師会	代表	長崎県歯科医師会医療動向調査
古堅麗子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 歯周病原菌由来 LPS によるアディポカイン誘導と TLR 関連シグナル伝達解析
川下由美子 ・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) う蝕ハイリスク児における介入可能な育児要因の解明

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
齋藤俊行・教授	咀嚼計数装置	2010年 6月25日		特願 2010-144440
福田英輝・講師	咀嚼計数装置	2010年 6月25日		特願 2010-144440

その他

特筆すべき事項

長崎大学病院産科婦人科において母親学級を分担し，妊婦を対象とした口腔保健教育および相談を行っている．
 附属特別支援学校において児童・生徒にブラッシング指導を行っている．
 離島における歯科保健・福祉・医療に関する実習を医歯薬共修という形で実施している．